

第70回 東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会  
大会規則及び競技注意事項

本大会は2017年度日本陸上競技連盟の競技規則と本大会要項によって行う

### 1 招集方法

- ①招集所はメインスタンド下、100mスタート地点付近とし、定められた時間に競技者係のチェックを受けること。  
※棒高跳は現地招集とする。
- ②招集は競技開始時刻の、トラック競技は30分前から始め、20分前に打ち切る。  
フィールド競技は40分前から始め、30分前に打ち切る。
- ③リレーのオーダー用紙は招集開始時刻の1時間前までに、予選・決勝ともに競技者係へ2枚提出すること。(オーダー用紙は競技者係に用意してある)

### 2 競技方法

- ①トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラムに示した上から下の順に行く。空いたレーンがあってもつめないで行う。決勝のレーン順は主催者が公正に抽選で行う。
- ②スターティング・ブロックの使用を短距離、ハードル走、リレーにおいて義務づける。
- ③フィニッシュラインを越えても自分のレーンを走り抜ける。(他競技者との接触を避けるため)
- ④トラック競技の800mまでの決勝進出者とリレーの決勝進出チームは予選タイムの上位から8名(チーム)とする。同タイムの場合は写真を拡大して判定する。(判定できない場合は抽選とする)
- ⑤リレー競技とフィールド競技に同時に出場する競技者は、リレー競技を優先するので、必ずフィールド競技の審判員に申し出て、リレー競技終了後ただちにフィールド競技に戻る。また、招集所で2種目に出場することを必ず申し出ること。(ラウンド内に戻らないとパス扱いとする)
- ⑥800m予選と3000m予選はグループスタートとする。
- ⑦走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。(荒天の場合は変更することもある)

種目	グループ	練習	競 技								
走高跳	1・2年男子	1M45or60	1M50	55	60	65	70	73	以後も3cmずつ		
	3年男子	1M55or70	1M60	65	70	75	78	81	84	以後も3cmずつ	
	1・2年女子	1M20or40	1M25	30	35	40	43	46	以後も3cmずつ		
	3年女子	1M30or50	1M35	40	45	50	53	56	以後も3cmずつ		
棒高跳	共通男子	2M50or3M20 or3M80	2M60	80	3M00	10	20	30	40	50	60
					70	80	90	4M00	以後5cmずつ		
	オープン女子	1M50or2M00	1M60	80	2M00	20	30	以後10cmずつ			

\* 1位決定のためのバーの上げ下げは走高跳は2cm、棒高跳は5cmとする。

- ⑧走高跳は残りの人数が10名前後になったら、跳躍審判員とフィールド審判長の判断により、呼び出しを1名にしA・Bピット同時進行にて順位を決定する。
- ⑨走幅跳は3回までをA・Bピットの2カ所で行い、トップ8からは呼び出しを1名にし、A・Bピット同時進行にて順位を決定する。
- ⑩競技に使用する用器具は棒高跳用ポールを除き、すべて競技場備え付けのものを使用する。
- ⑪リレーメンバーは、申込一覧表に申込んだ6名以内(都中体連ルール)とし、出走する4人が統一された服装で競技すること。また、リレーに使用するマーク用テープは各支部で用意し、支部(学校)名を記入して使用すること。使用後は自チームで責任もってがすこと。
- ⑫砲丸投の練習用のゴム製ボールを競技場内に持ち込まないこと。

### 3 ナンバーカード

- ①ナンバーカードは各自で用意し、各支部に割り当てられた番号を規定通りの大きさに書く。胸と背の四隅をしっかりと止める。但し、跳躍競技については胸・背のどちらか片方でもよい。(走幅跳は前面が望ましい。)
- ②腰ナンバーカードは競技者係で受け取り、右腰につけて最終コールを受ける。ゴール後所定の位置に返却する。

### 4 表彰

- ①各種目の得点を1位8点、2位7点、・・・8位1点とし、総合・男子・女子の3部門に分けて順位をつける。
- ②総合優勝支部に教育委員会杯、男女優勝支部には連盟杯および賞状を授与する。
- ③8位までに入賞した選手に賞状を授与する。

### 5 不正スタートについて

- ①不正スタートをした競技者を失格とする。  
※号砲前の局所的な動きに対しては注意を与える。度重なる場合は、警告の対象とする。

## 6 抗議と上訴について

- ①競技結果の発表から30分(同一日に次のラウンドがある場合は15分)以内に、大会本部へ申し出ること。
- ②抗議は引率顧問が行うこと。
- ③抗議後の決定に不服がある場合は、預託金10000円を添えてジュリー(上訴審判員)に上訴することができる。  
\* 上訴が受理されなかった場合は、預託金は没収される。

## 7 競技場使用上の注意

- ①支部受付はフィニッシュスタンド下Bゲート(7:20~7:40)にて行い、プログラムの配布を行う。  
(受付は各支部の顧問又は外部指導者に限る。)  
入場は事前抽選の順番に従い、開門時間8:00より各支部2名以内が中央広場スタンド正面玄関より入場すること。
- ②フィールド内の芝生は使用禁止となっているので入らないこと。
- ③スパイクのピンの長さは走高跳のみ12mm以下、トラック競技および他のフィールド競技は9mm以下を使用すること。
- ④グラウンド以外(スタンド・建物内)はスパイクシューズを脱いで通行すること。
- ⑤更衣室は使用禁止とする。各自更衣を済ませてくること。
- ⑥貴重品や衣類の管理は各自で行い、盗難防止に努めること。
- ⑦ごみ類は必ず持ち帰ること。(汚すと以後の競技場使用が困難になる)
- ⑧競技場内の整備に努め、帰る時は必ず清掃すること。
- ⑨ピン・カン類の持込は禁止する。
- ⑩トイレは清潔に使用すること。
- ⑪本部前は通行禁止とする。また、セーフティーコーン設置場所には絶対に入らないこと。
- ⑫ホームストレート・走幅跳・走高跳ピットの正面および後方からの写真・ビデオ等の撮影を禁止する。
- ⑬ウォーミングアップについて  
※競技場バックストレート(長距離種目実施中については使用制限あり)及びバックスタンド12~16出入口間の回廊と競技場周辺を使用すること。  
※マーシャル及び練習場係の指示に従い、競技者同士が接触しないよう注意すること。  
※出場競技者以外のウォーミングアップや練習を行わないこと。
- ⑭ホームストレートでのハードルの練習を準備ができ次第認める。(9:15まで)
- ⑮走幅跳の足合わせは、競技開始前にピットの準備ができ次第使用を認める。(9:00まで)
- ⑯練習用ハードル、走幅跳の足合わせ用マークを下記の時間帯にバックストレートに設置する。

	走幅跳	ハードル
14日	10:10~11:30	
15日	9:30~11:50	9:30~11:45

## 8 その他

- ①駒沢大学駅~競技場への往復の行動は、近隣住民及び公園利用者の迷惑にならないように注意すること。
- ②競技者の負傷については応急処置のみ本部で行うが、それ以降については責任は負わない。
- ③競技場の開門時間・主任・顧問打合せについて  
10月14日(土) ★開門時間 8時00分 ★主任打合せ 8時45分 ★顧問打合せ 9時00分  
10月15日(日) ★開門時間 8時00分 ★主任打合せ 8時45分 ★顧問打合せ 9時00分  
<開門場所は両日中央広場スタンド正面玄関> <メインスタンド下 走幅跳ピット前>
- ④清掃分担・・・ゴミ袋は庶務係にあります。

	メインスタンド	第一曲走路スタンド	バックスタンド	第二曲走路スタンド
14日	北	世田谷	豊島	新宿
15日	江東	江戸川	千代田	台東

## 前年度の成績

	総合の部		男子の部		女子の部	
1位	八王子	147	八王子	103.5	足立	74.5
2位	足立	123.5	練馬	69	江戸川	64
3位	江戸川	120	町田	57	町田	54
4位	町田	111	江戸川	56	小金井	49
5位	練馬	110	足立	49	八王子	43.5
6位	北	64	豊島	41	北	42
7位	小金井	58	西東京	32	練馬	41
8位	江東	47.5	江東	29	葛飾	25.5